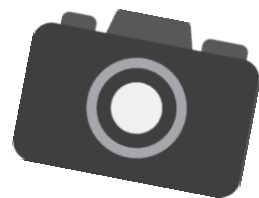


平成28年11月13日 羽村市富士見公園

15回

関東フットベース ボール連盟大会

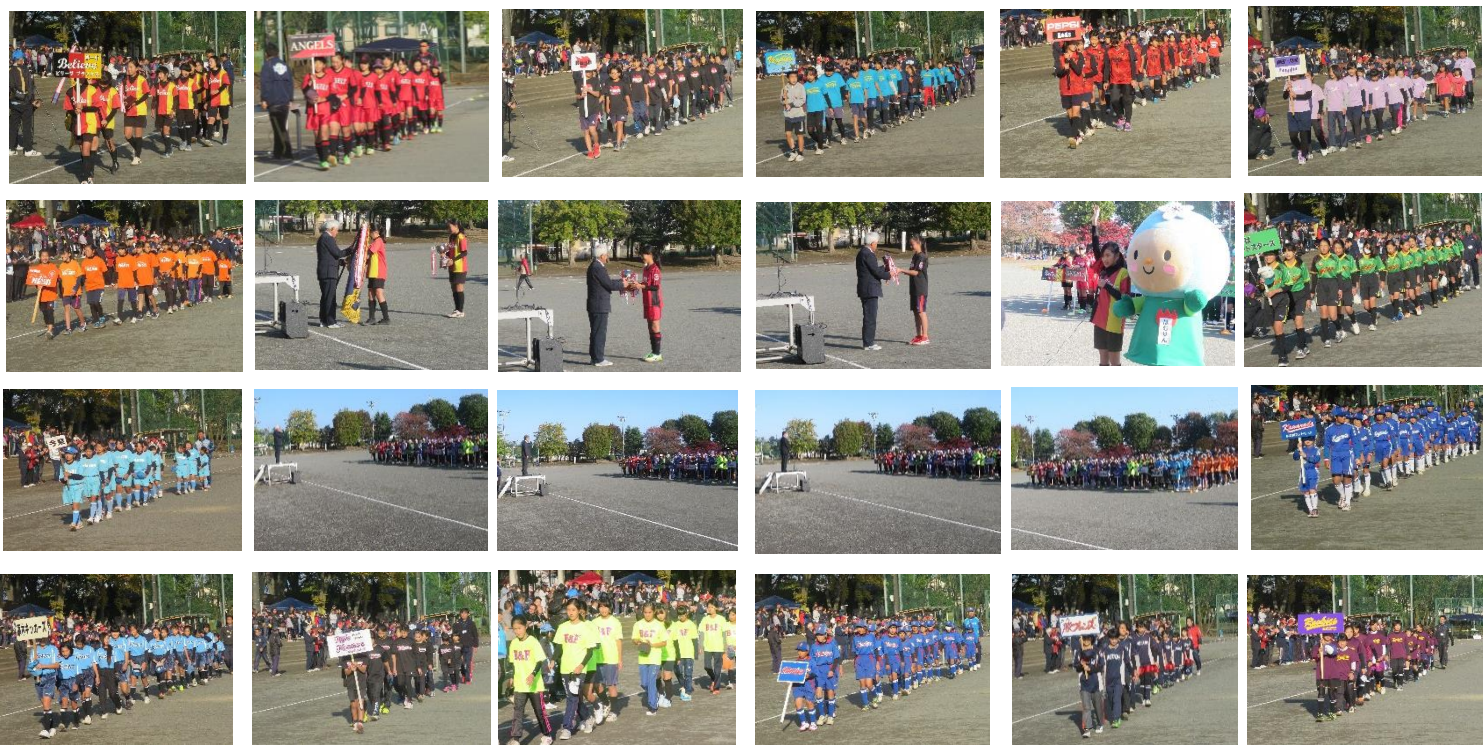


大会会長あいさつ（淡路会長）



第15回関東フットベースボール連盟大会は、晴天に恵まれ、選手の皆さんは日ごろの練習成果を精一杯発揮し、白熱したプレーで素晴らしい試合の連続となり子ども達に感謝の気持ちで一杯です、「子ども達ありがとう」これも、監督・コーチ・審判員及び関係者皆様方のお力添えのお陰で無事に大会を終了することができ誠にありがとうございました。皆様方のご理解とご協力、そしてご支援にたいし、深く感謝申し上げます。

開会式



みんなの感想

優勝 田尻エンジェルス(市川市)

エンジェルス最高！ キャプテン 市川璃恋

今年は三回目の関東大会だったので、あまり緊張しませんでした。決勝戦、ノーアウト満塁のピンチを0点で抑えた後、点はなかなか取れなかったけど、絶対に勝てると思って戦いました。今まで関東大会制覇を目標にたくさん練習してきた事、監督の『絶対優勝できる！』という言葉、6年生7人を中心としたチームメイト、全てを信じていつも通り田尻らしい試合をしたので優勝することが出来たのだと思います。優勝が決まった瞬間、みんなで頑張ってよかったなと思いました。チームの声援や、試合や練習で知り合った他市のチームが応援で盛り上げてくれたことがうれしかったです。ありがとうございました。田尻最高！最強！



準優勝 大宮女子(栃木市)

関東大会 キャプテン 菅家 望愛

優勝まであと一步、決勝進出を決めて、みんなでハイタッチをして喜びました。まさか自分たちがここまでこれるなんて。私たちはこの一年間、関東出場目指して厳しい練習にたえてきましたが、栃木の大会では思うように勝つ事が出来ずにくやしい思いを沢山しました。でも、みんなで力を合わせてボールに向かいあい、頑張った自分たちが関東で決勝戦にいました。試合には敗れても全力をつくし、くいはありません。準優勝ではありませんでしたが、皆で帽子投げをしました。とても嬉しかったです。



3位 あおばレッドスターズ(市川市)

目標の関東大会 キャプテン 犬伏 穂乃華

皆で決めた事があります。「同じやるなら全力で」という気持ちでどの試合も取り組む事。監督、コーチ、チーム一丸となって関東大会出場、優勝を目指して一年間頑張ってきました。五つの市から勝ち上がってきたチームだからどこも強かったけれど不思議と皆緊張しなかったです。でも普段の攻撃力が出せなかったのが悔しかった。準決勝で負けたけれど、次で勝ち三位となりました。関東大会という大きな試合を皆で経験出来た事、皆で三位を勝ち取った事、一生忘れられません。



4位 今 泉 (栃木市)

フットベースから学んだ事 キャプテン 石川 アミ

私は、フットベースを通して様々な事を学びました。その中でも特に、チームワークの大切さを学びました。試合や練習などつらい時も、仲間が支えてくれたのががんばれました。また、あいさつの大切さや、教えてくださった監督・コーチ・家族への感謝の心を学びました。この経験は、何をする上でも自分の自信となり、生きてくると思います。フットベースは小学校で終わりですが、中学校でも、フットベースから学んだことを活かして、勉強、運動をがんばっていきたいです。



川原田(栃木市)

大好きなフットベース キャプテン 小林 流瑠

昨年関東大会に出場し、予選敗退のくやしさをリベンジしたいと一年間頑張って練習してきました。二年連続、このチームメートと一緒に関東大会の舞台に立つことが出来て本当にうれしかったです。予選は、各市の1位チームが集まる厳しい戦いが続き、決勝トーナメントも、優勝したチームと準々決勝であたってしまいました。その田尻エンジェルスから5点取って盛り上がり、大声援の中で楽しく自分達のプレーをやり切り悔いの残らないよう出来て良かったです。みんな今迄ありがとう!!



栄ヴェルディーズ(羽村市)

関東大会を終えて キャプテン 佐々木 詩織

私はベスト4に入れなくて悔しかったです。キャッチミスや蹴りミスもあったので、次の大会までに修正してベスト4に入れるようにしたいです。でも、チームではいつもより声を出していたし、ホームランも打たれなかったのが良かったと思います。次の大会でも出来るようにしたいです。もう少しで最後の大会になるので、みんなでしっかり練習して、良い成績を残したいと思います。



東小ペガサス(羽村市)

関東大会 キャプテン 松葉 木蓮

今年は去年いくことのできなかった関東大会にいくことができて良かったです。予選ブロックの初戦では負けてしまったけど2戦目から調子が出てきました。決勝トーナメントでは「あおば」に負けてしまって一昨年と同じ結果だったのでくやしかったです。試合時間はいつもと同じ時間だったけどとても短く感じました。関東大会は楽しかったです。



ビリーヴブラックス（昭島市）**関東大会を終えて キャプテン 館山 愛佳**

今回の関東大会は、2年連続で出場できてうれしかったです。しかし、ベスト8と、くやしい結果になってしまいました。私たちビリーヴは、関東大会優勝を目標に頑張ってきました。昨年の優勝に続き、連覇できるように一生懸命練習してきました。時には厳しく、時には涙し、全力で頑張ってきました。けれど、目標の優勝にはとどきませんでした。とてもうれしかったので来年、関東大会に出場して、私たちの分も優勝してほしいです。

**ペプシレッズ（昭島市）****最悪の関東大会 キャプテン 斉藤 茜**

六年の私にとって最後の関東大会でした。関東大会の出場権を得るために一日練習もたくさんしたし、夏には強化合宿もし、暑くて暑い時もみんなで一緒に練習しました。関東出場を第一の目標としてやってきた私もチームも、出場権を得た時はすごくうれしかったです。関東大会では、決勝リーグにあがれず悔しかったし、他のチームを見るともっともっと練習が必要だと思いました。下級生には来年もこの関東大会をぜひ目指してほしいと思います。

**柳田・阿保（秩父市）****初めての関東大会 キャプテン 堀口 藍莉**

私は、四年生からフットベースを始めました。始めたころは、ルールも分からず、アウトもなかなかとれず、くやしい思いばかりしていました。そして、今年、目標にしていた関東大会出場が決まり、すごくうれしかったです。強いチームばかりで、ドキドキしながら試合をしました。ミスが多かったけど、一つ一つ真剣に全力で頑張りました。でも、負けてしまいました。くやしい気持ちは残ったけれど、自分もチームのみんなも本気でプレーできたので良かったです。ここまで頑張ってきたのも忙しい中、いつも本気でフットベースの事や元気なあいさつ・返事を教えてくれた監督、コーチのおかげです。そして、チームのみんながいてくれたから、一緒に泣いたり、笑ったりしながら、フットベースができました。監督、コーチ、チームのみんな、お父さん、お母さん、支えてくれたみなさん、ありがとうございました。感謝の気持ちをわすれずに、これからも頑張っていきます。

**小作台ルーキーズ（羽村市）****関東大会 キャプテン 福田 碧月**

昨年に続き今年も関東大会に出場する事ができ、チームの目標はベスト4に入る事でした。予選リーグの相手を聞いた時、強いチームばかりで不安になったけど、皆で頑張って絶対に勝ちたいと思いました。出場チームには蹴りの強い子が多かったです。ルーキーズは2勝して通過出来たと思ったのに、1点失点が多く予選敗退でした。とても悔しかったです。けれど、今まで勝った事のない強いチームに初めて勝て嬉しい気持ちもありました。私にとって最後の関東大会、悔しい思いもあったけどみんなで全力でプレーする事が出来て良かったです。

**蕨フレンズ（蕨市）****みんなで協力できた！！ キャプテン 野本 美咲**

今回は蕨フレンズの一人として参加させていただき、ありがとうございました。蕨フレンズはトータルで15点取られてしまいましたが、みんなで協力してプレーすることが出来ました。私は、フレンズが1勝は出来ると考えていました。けれど、やっぱりいろいろな経験のある相手チームは強かったです。決勝や準決勝の試合を見ると、守備の強さがちがうことが分かりました。これから卒業までにもっと強くなって、いい試合が出来るように頑張りたいです。あと少しの間よろしくお願いします。

**Rush（羽村市）****関東大会を終えて キャプテン 保坂心音**

悔しかった・・・予選で敗退し、還したカップを取り戻すことができませんでした。ごめんなさい・・・監督達に申しわけなく思いました。とても緊張したけれど、六年生7人、五年生9人で精一杯がんばりました。残す大会では皆で力をあわせ、入賞できるように練習していきます。来年の関東大会では、五代目ラッシュが良い結果を残せるように期待してます。この大会で沢山の大人の方が私達のためにやってくれた事に感謝します。ありがとうございました。



B & F (昭島市)

仲間と協力することの大切さ キャプテン 津山 奈樹

私は、関東大会に出て大切なことをきづかされました。それは、仲間と一緒に試合をすることです。私のチームは一回も勝てず予選敗退となってしまいました。その原因は、個人で試合をしていたからだと思います。特に攻撃の方はランナーがいるのに、フライをけってしまったりと、個人でプレーをしているのが目立ちました。つまり、仲間と協力して試合ができていなかったということです。今回の反省を今後の大会で生かしていきたいです。



リトルモンスターズ(秩父市)

関東大会 キャプテン 深田 優姫乃

私達リトルモンスターズは、6年生がいなくて、5年生から2年生のチームです。今年は関東大会に出場出来ると思っていなかったけど、埼玉予選で頑張って5年連続出場が決まった時は、とても嬉しかったです。そして試合では、みんな緊張して実力をはっきする事は出来なかったけど、良い経験をする事が出来ました。来年は予選突破を果たすために、もっともっと練習してこのチームでリベンジしたいです。指導者、保護者の皆様これからもよろしくお願いします。



原木キッカーズ(市川市)

5年ぶりの出場 キャプテン 津田 もえか

五年ぶりに関東大会出場が決まってうれしかったです。自分は、初めて関東大会の試合に出て少しきんちょうした一日でした。試合には負けて目標のベストフォーは達成できなかったけど、次につながるいい経験ができてよかったと思います。来年は、6年生がいらないから無理があると思うけど、今の四年生が六年生になってからはチャンスがまたくるので、その時に、三度目の関東大会出場をねらってがんばってほしいです。またこれるきかいがあるのならば、次は優勝をねらってほしいです。



監督の感想

あおばレッドスターズ(市川市)

関東大会 監督 山根 廣司

3年振りの関東大会出場、選手監督・コーチ・お母様方他、交流して頂いたチームの皆様、ありがとうございました。今年のチームは、例年以上に真面目に取り組んできました。ライオンズ大会前には、監督が海外転勤という非常事態、それを乗り越え3位、関東大会優勝を合言葉にがんばってきましたが、素晴らしい成績です。これからも、子供達とともに、フットベースを楽しんでいきます。

川原田 (栃木市)

親友達にお礼 監督 小林 治

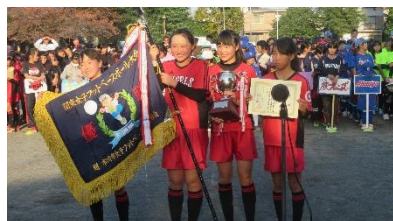
親愛なるフットベース関係者の皆様、日頃より子供達の為ご尽力いただき有難うございます。また今大会の運営に携わっていただいた関係者の皆様には心からお礼申し上げます。川原田チームとしての目標、優勝は出来ませんでしたが、本大会を通して子供達も大きく成長してくれたと思います。指導者として思うことは、フットベースを愛する者は地域、チームは関係なくみんな親友ですよね！今後も子供達の為、フットベースを親友みんなで盛り上げて行きましょう。有難うございました。

田尻エンジェルス(市川市)

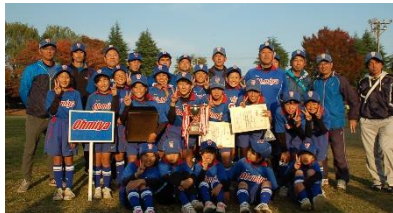
監督 市川義昭

三度目の関東大会 今回の関東大会は「必ず優勝」と子供達との約束の元に挑んだ大会でした。昨年は決勝戦で敗れ準優勝。ほぼ変わらないメンバーで一年間、去年の敗戦の悔しさを胸に、練習に次ぐ練習。子供たちもよくついてきたと思います。結果は優勝という最高の一番の賞を頂きました。今年の6年生とは3年生の時から一緒に頑張ってきました。そして市内アンダー10大会優勝から、3年後の関東大会優勝を目標に三年計画の集大成。本当に優勝できてよかった。厳しい僕に三年間ついてきた子供達を誇りに思います。本当にありがとう！最後に、今大会を開催して頂いた大会関係者の皆様に感謝申し上げます。

優勝



準優勝



3位



最優秀賞選手



優秀賞選手



第15回 関東フットベースボール連盟大会 対戦結果表

2016. 11. 13(日) 羽村市富士見公園にて

予選リーグ

Aブロック(羽村市=栄ヴェルディーズ、昭島市=ペプシレッズ、埼玉=柳田・阿保、市川市=あおばレッドスターズ)

チーム名	栄ヴェルディーズ	ペプシレッズ	柳田・阿保	あおばレッドスターズ	勝	敗	失点	順位
栄ヴェルディーズ		(4)-1	(7)-2	1-8	2	1		2
ペプシレッズ	1-4		(6)-1	0-3	1	2		3
柳田・阿保	2-7	1-6		3-7	0	3		4
あおばレッドスターズ	(8)-1	(3)-0	(7)-3		3	0		1

Bブロック(栃木市=川原田、羽村市=小作台ルーキーズ、昭島市=ビリーヴブラックス、埼玉=蔵フレンズ)

チーム名	川原田	小作台ルーキーズ	ビリーヴブラックス	蔵フレンズ	勝	敗	失点	順位
川原田		(4)-1	1-8	(3)-0	2	1	9	2
小作台ルーキーズ	1-4		(5)-4	(6)-2	2	1	10	3
ビリーヴブラックス	(8)-1	4-5		(6)-0	2	1	6	1
蔵フレンズ	0-3	2-6	0-6		0	3		4

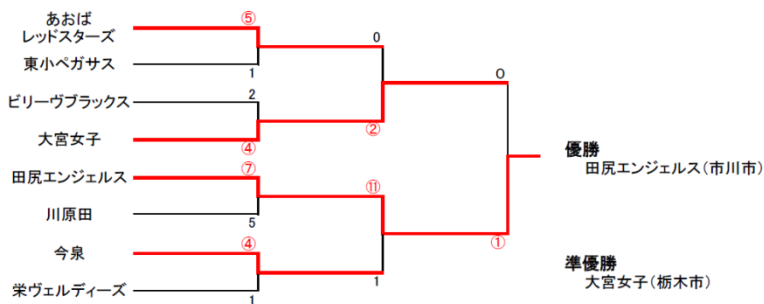
Cブロック(市川市=田尻エンジェルス、栃木市=大宮女子、羽村市=Rush、昭島市=B&F)

チーム名	田尻エンジェルス	大宮女子	Rush	B&F	勝	敗	失点	順位
田尻エンジェルス		(8)-0	(10)-0	(13)-0	3	0		1
大宮女子	0-8		(1)-0	(4)-0	2	1		2
Rush	0-10	0-1		(4)-3	1	2		3
B&F	0-13	0-4	3-4		0	3		4

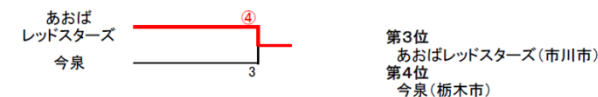
Dブロック(埼玉=リトルモンスターズ、市川市=原木キッカーズ、栃木市=今泉、羽村市=東小ベガサス)

チーム名	リトルモンスターズ	原木キッカーズ	今泉	東小ベガサス	勝	敗	失点	順位
リトルモンスターズ		3-6	0-11	0-4	0	3		4
原木キッカーズ	(6)-3		0-3	0-2	1	2		3
今泉	(11)-0	(3)-0		(10)-1	3	0		1
東小ベガサス	(4)-0	(2)-0	1-10		2	1		2

決勝トーナメント



3位決定戦



編集後記

関東フットベースボール連盟 広報部長 関本 宇一

今年は、私の地元(羽村市)開催でした。この大会の雰囲気や1粒も漏れる事無く正確に伝えることを第一に考え、この新聞を編集しました。多くの方に読んで頂き、フットベースの良さを知ってもらいたいです。また最後になりますが、ご多忙の中、この新聞にご協力頂いた全ての皆様に感謝を申し上げます。“ありがとうございました。m()m” ご意見、ご要望は、関東連盟ホームページ(<http://kantoh-footbaseball.com/>)の“掲示板”で受け付けておりますので、どしどしお寄せください。